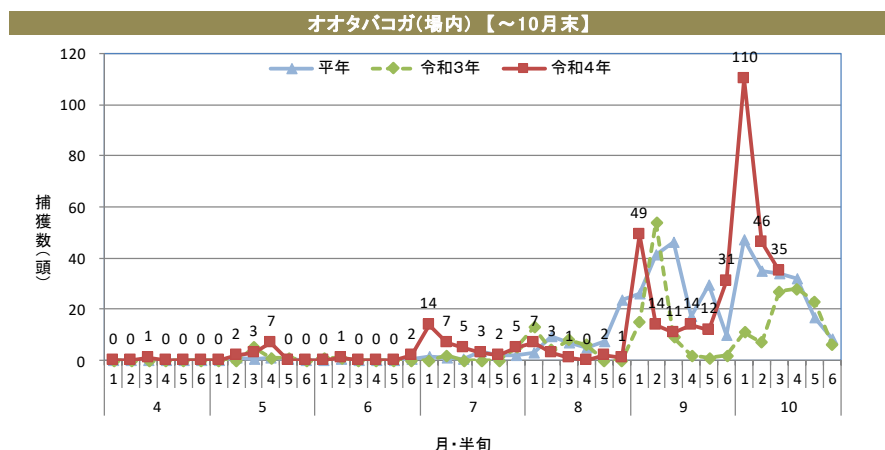


オオタバコガの多発生に注意!!

オオタバコガの若齢幼虫は葉を食害し、中齢以降の幼虫は果実や茎に食入して野菜や花類などに大きな被害をもたらします。今後施設栽培で被害が多発する恐れがありますので、サイドネット等開口部の点検を行い、防除を徹底しましょう。

1. 発生状況

10月1半旬からフェロモントラップにおける成虫の誘殺数が急増して、平年の2倍以上の発生がみられます。卵は一つずつ産まれ、孵化するため、発生初期の発見・防除が肝要です。



成虫



卵



幼虫



2. 防除対策

- 三齢幼虫(中齢)になると内側に深く食入して薬剤の効果が劣るため、若齢幼虫を見つけ次第速やかに防除する。
- 薬剤は令和4年度福井県農作物病害虫防除指針を参照。

農作物病害虫防除指針(福井県)印刷用、品目項目別ファイル | 福井県ホームページ (fukui.lg.jp)
(<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin-2.html>)

◇◇◇ 最新の農薬登録情報 (<http://pesticide.maff.go.jp>) を確認して下さい ◇◇◇

福井県農業試験場病害虫防除室

連絡先 0776(54)5100

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html>

QRコードをスキャンしてください →

